

水泳部

1957年に創部した伝統ある水泳部。近年はトレーニングやメンタリティを見直すことで、メキメキと成績が上昇。本学水泳部の歴代記録を総なめに更新し、インカレ標準記録に迫ろうと、皆で切磋琢磨しながら日々の練習に励んでいます。

2022年度 部長

情報工学部
知能情報工学科 3年
梶本翔太郎さん

2021年度 部長

環境学部
環境経営システム学科 4年
安藤伊吹さん

2023年度 部長

メディア情報学部
社会メディア学科 2年
小峯拓樹さん

副部長

メディア情報学部
情報システム学科 2年
栗村駿輔さん

メディア情報学部
情報システム学科 1年
東山裕輝さん

理工学部
機械システム工学科 1年
寺島颯人さん

環境学部
環境創生学科 1年
藤塚岬希さん

一時は活動部員3名となるも…… 新生チームとして復活!

67年もの長い歴史を誇る本学水泳部。現部長を務める小峯さんは、「先日、OBの方から、『以前は現在の世田谷キャンパスの食堂の辺りに、50mプールの長水路があった』、と聞いて驚いたと同時に、歴史ある水泳部なんだと、改めて実感しました」と語ります。現在は火曜、木曜、金曜日の週3日、駒沢の太陽教育スポーツセンターや近隣の中学校のプールを借りて、活発に練習を行っています。

2代前の部長を務めていた安藤さんは次のように語ります。「僕が主将になった2021年末、活動している部員は3名しかいませんでした。けれど熱心に勧誘を行い、現在は36名が所属しています」。栗村さんと藤塚さんも当時の部長らの勧誘を受

け、入部した一人です。ちなみに藤塚さんは、「中学、高校と水泳部に所属していたのですが、自分の中では、やり切ったという思いもあり、大学に入学したら水泳部には入らないと考えていました。ところが、先輩からの熱い勧誘を受け、試しに体験入部と新入生歓迎会に参加してみたんです。すると『みんなで頑張っていこう!』という和気藹々とした雰囲気がとても気に入って。やっぱり大学でも水泳部に入りたいという気持ちになりました」。安藤さんと共に勧誘していた梶本さんは、「安藤さんとは、『部員が多い方がおもしろいよね』という話はよくしていました。やはり部員が増えると、部全体がすごく活気づいてきますね」。1年生の東山さんと寺島さんは、「きつい練習でも、みんな

で励むと乗り越えられる」(東山さん)、「ハードな練習後の達成感を、みんなで共有できることが楽しい。練習には真面目に取り組むけど、練習後は和やかにリラックスできる、仲間と過ごすオンオフの切り替えの楽しさも、水泳部の魅力だと思います」(寺島さん)と話し、部員の充実による相乗効果があるようです。

そして安藤さんは、「2021年末に活動を再開してから、水泳部の雰囲気はガラッと変わったと思う。新しいチームになった気がする」と語ります。



普段は週に3日、それぞれ約2時間、集中力を高めて練習に取り組んでいます。右の写真は新入生歓迎リレーの様子。学年に関係なく混合チームをつくり楽しく交流を深めています。

